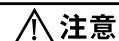


木製簡易ロッカー 2段 組立説明書



注意 安全に正しく組み立ててください。

- ① 組み立ては2名以上で行ない、作業スペースの確保、床の養生を行なった後、安全に作業してください。
- ② 組立時は切傷・打撲を防ぐため軍手を着用してください。



ストア・エクスプレス (株) 店研創意

<https://www.store-express.com/>

お問い合わせ窓口
(カスタマーサービス)

TEL.(06)6203-6660

FAX.0120-933-530

本品をご購入頂きまして、ありがとうございます。組み立て前に、部品数量をお確かめください。この組立説明書は大切に保管してください。※仕様につきましては予告なく変更する事があります。

(+)ドライバーをご用意ください。

※電動ドライバーは使用しないでください。

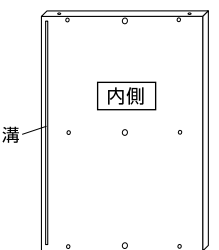
完成図



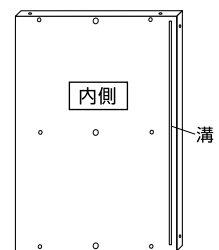
部品明細

※部品不足、仕様上の不備等ございましたら上記カスタマーサービスまでお申し付けください。

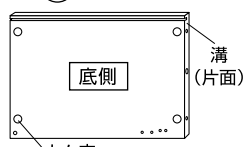
① 側板(右) × 1枚



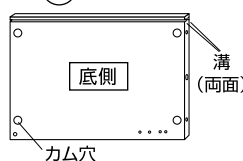
② 側板(左) × 1枚



③ 上板 × 1枚

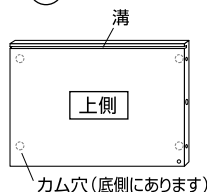


④ 棚板 × 1枚



※①、②は同じ部品で、上下を逆に使用する事で右用、左用に分けてます。

⑤ 底板 × 1枚



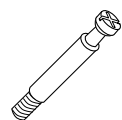
⑥ 背板 × 2枚



⑦ 扉 × 2枚



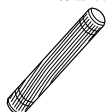
⑧ シャフト × 13本 (予備1含む)



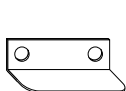
⑨ カム × 13個 (予備1含む)



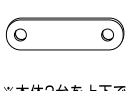
⑩ 木ダボ (φ6 L=25) × 7本 (予備1含む)



⑪ 戸当り × 2個

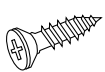


⑫ プレート × 4枚



※本体2台を上下で連結する際にも2枚使用します。

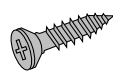
⑬ 皿木ネジ (シルバー・短) (D3.1 L=12) × 14本 (予備2含む)



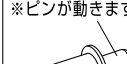
⑭ マグネットキャッチ × 2個



⑮ 皿木ネジ (ゴールド) (D3.1 L=14) × 6本 (予備2含む)



⑯ 扉用ピン (長) × 2本



※ピンが動きます。

⑰ 扉用ピン (短) × 2本



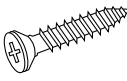
※ピンが固定されています。

⑱ 揺れ止め × 4個

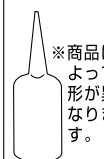


※商品によって形が異なります。

⑲ 皿木ネジ (シルバー・長) (D3.1 L=19) × 6本 (予備2含む)

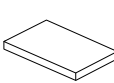


⑳ ボンド × 1個

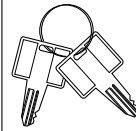


※商品によって形が異なります。

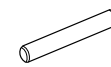
㉑ フェルト × 4枚



㉒ 解除キー × 2本 (予備1含む)



㉓ 連結用ダボ (L=20) × 4本



※本体2台を上下で連結する際にご使用ください。

組み立て方

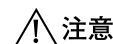
1

上板、棚板に戸当りとマグネットキャッチを取り付けます。

⑬ 皿木ネジ (シルバー・短) × 4

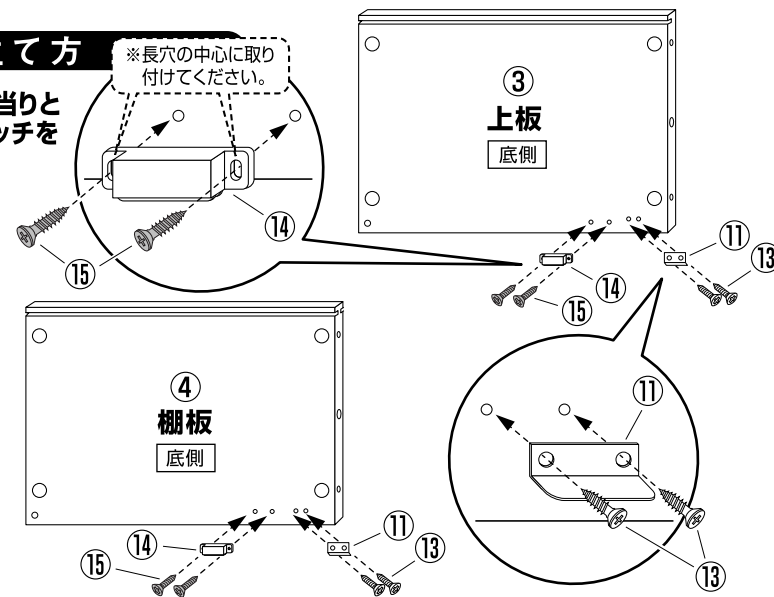
⑮ 皿木ネジ (ゴールド) × 4

(+)ドライバーを使用します。



注意

① 皿木ネジは3種類ありますのでご注意ください。

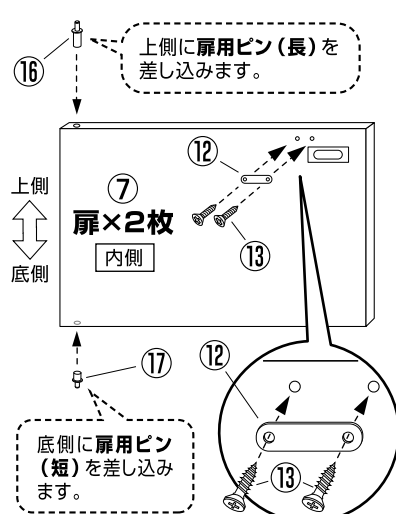


2

扉にプレートを取り付け、扉用ピンを差し込みます。

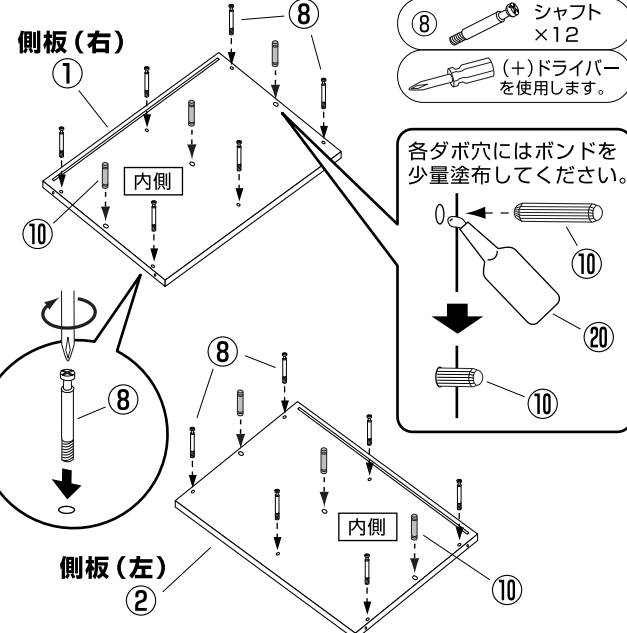
⑬ 皿木ネジ (シルバー・短) × 4

(+)ドライバーを使用します。



3

側板(右)(左)にシャフトと木ダボを取り付けます。



木製簡易ロッカー 2段 組立説明書

4 側板(右)に上板を取り付けます。

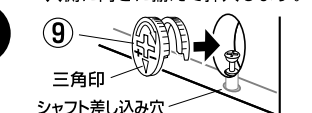
寝かせた状態で組み立ててください。

- ⑨ カム ×2
- (+)ドライバーを使用します。



②0 ダボ穴にボンドを少量塗布してください。

① 三角印の向きをシャフト差し込み穴側に向きに揃えて挿入します。



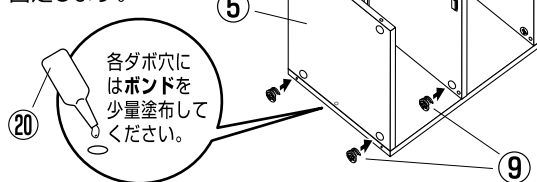
② ドライバーで十字部を回すと固定できます。



5 中段の棚板と底板を同様に取り付けます。

- ⑨ カム ×4
- (+)ドライバーを使用します。

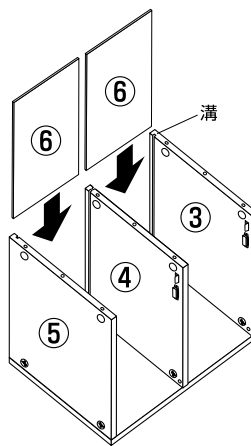
④の図1の方法で固定します。



②0 各ダボ穴にはボンドを少量塗布してください。

6 背板を溝に差し込みます。

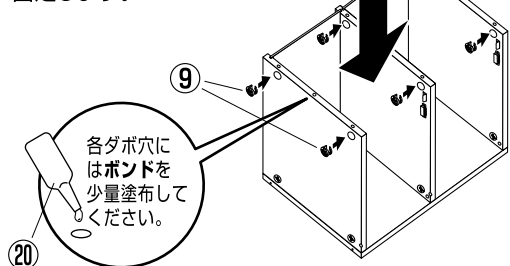
背板を溝に差し込みます。



7 側板(左)を取り付けます。

- ⑨ カム ×6
- (+)ドライバーを使用します。

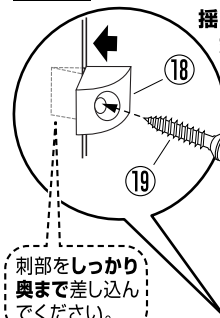
④の図1の方法で固定します。



②0 各ダボ穴にはボンドを少量塗布してください。

8 本体の後側に揺れ止めを取り付けます。

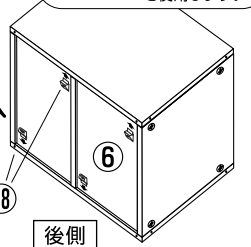
揺れ止めを背板のすき間に対角に差し込み、皿木ネジ(シルバー・長)で固定します。



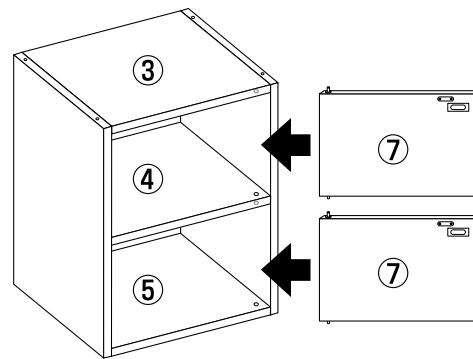
刺部をしっかり奥まで差し込んでください。

対角に取り付けてください。

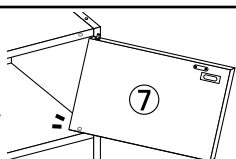
- ①9 皿木ネジ(シルバー・長) ×4
- (+)ドライバーを使用します。



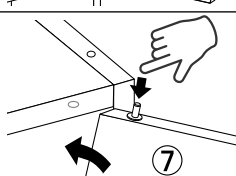
9 扉を取り付けます。



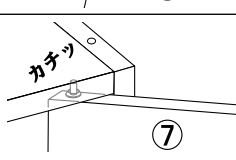
① 下側の扉用ピンを先に差し込みます。



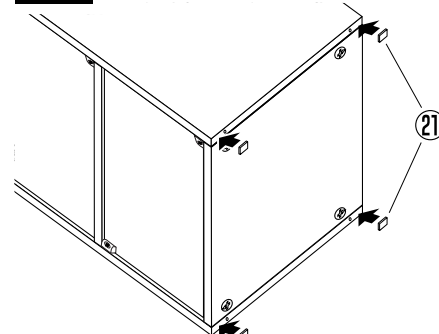
② 上側の扉用ピンの先を指で押さえながら挿入します。



③ 穴に入ったらカチッと音がします。



10 底面にフェルトを貼ってください。

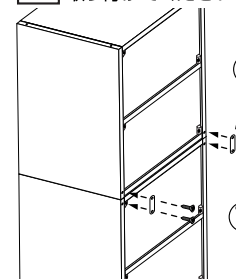
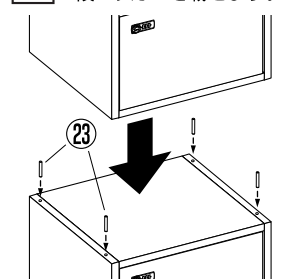


最後に全てのネジが固定されているか確認してください。本体を正しく立たせて水平を保ち、安全にご使用ください。

2台を上下連結する場合

① 連結用ダボ②0を取り付け、2段ロッカーを載せます。

② プレート②0を背面に取り付けてください。



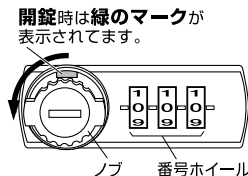
① 上側に連結できるのは2段ロッカーのみとなります。

①3 皿木ネジ(シルバー・短) ×4

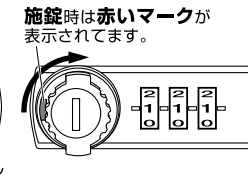
(+)ドライバーを使用します。

ダイヤル錠の設定方法

★初期設定番号は000になります。



開錠時は「緑のマーク」が表示されています。開錠時の「緑のマーク」が表示されているときに任意のパスコード(例111)に番号ホイールを設定してから、ノブを左に回すとロックが掛かります。(番号ホイールをランダムに回してパスコードを隠してください。)

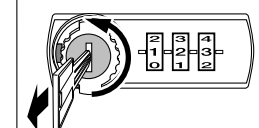
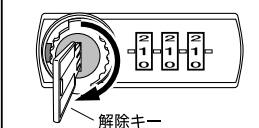


施錠時は「赤いマーク」が表示されています。番号ホイールを設定いただいたパスコード(例111)にセットし、ノブを右に回すと開錠できます。

パスコードを忘れた場合

① 「解除キー」を鍵穴に挿入して右に180°回します。

③ 「解除キー」を左に180°回してから抜き取ります。



② 番号ホイールを下に回すと設定したパスコードの数字で止まります。

④ 「ノブ」を右に回すと開錠できます。

